

日本で交換留学

お茶の水女子大学
ラナ・ロマックス

まず、新型コロナウイルスの間には日本に来ることができてとても嬉しいです。後期が始めた前に日本に来たいと思いましたが、コロナのせいで、11月に日本に入国できることになりました。その結果、日本に行く前に、オンライン授業していた、時差があったし、イギリスのロクダウンもあったから、ちょっと大変でした。特に、時間が違うから、よく朝6時から授業に参加しなければなりませんでした。もっとも早いのは4時に始めました！開始時に、全てが日本語の授業を受けることまだ慣れていなかったから、授業はすごく分かりにくいと思いました。主に、イギリスで話す練習あまりしませんでしたので、クラスメイトや先生などに日本語で話すことは本当に大変でした。それでも、多く学べるようになって、だんだん楽になってきました。

ついに、日本に着きました！最初の二週間で、待機しなければならなかったです。その時、家族や友達など離れるだけではなくて、何も分からなかったから、落ち込んでいました。待機が終わっても、たくさんするべきことがあったから、ストレスが続けました。授業を受けるとともに、区役所や、銀行など行かなかったりませんでした。私は少し恥ずかしがり屋だから、そういうことを心配している傾向があります。しかし幸い、思ったより簡単でした！そういうことを終わると、留学生たちと出かけることができ、日本の日常生活を楽しめるようになりました。



今のコロナの事態で、観光者がいないから、普通に繁華街でも、あまり人がいません。そうしたら、コロナ対策を守りながら、いろいろな場所に行ったことがあります！例え

ば、原宿は観光者私にとって本当に人気がありますが、最近竹下通りというところも静かになったそうです。

一番好きな場所は横浜だと思います。海を見るあとで、中華街で美味しい中華料理を食べ、あとで有名な観覧車に乗って、本当に面白い場所です！



一方、一番大切なことは絶対に勉強です。お茶の水女子大学の授業と宿題がぜつたいに役に立ちます。前勉強したことに比べると、もっと実用的な言葉や文法を勉強しました。それも、日本で勉強を通じて、自信をつけてきたと思います。今、もっと自然に日本語を使えます。まだまだですが、私は本当に誇らしく思います。これから頑張ります！

最後に、お世話になった人にお礼の言葉を書きたいと思います。まず、全ての先生がいつも私に親切で手伝ってくれて本当にありがとうございます。それも、指導教官のアドバイスのおかげで、安心できました。生活活動について、寮母さんが私を助けてくれる時に感動しました。最後に、他の留学生たちと友達になることができ、本当に嬉しいです！